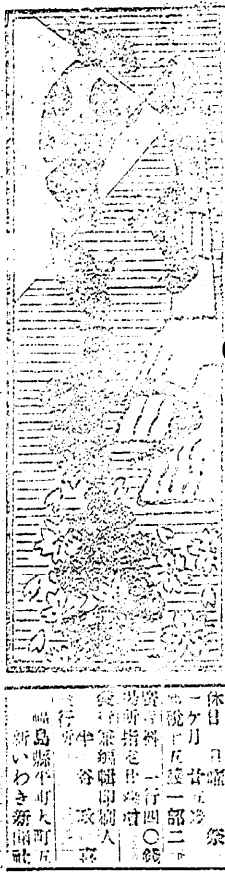


別夕日六廿月十



講談會
一海里と云ふのは我が
六六五九四一尺五
寸に當り一キロ米八五
二に相當する長さであ
るが米國に於ける一海
里はこれよりも六尺長
いことになつてゐる。

各小學校から募る

防火宣傳ポスター

平署下では既に三百餘點
來月五日會議室で展覽會

於ける東北一道六縣の防火
宣傳當日同署會議室にボス
ター展を催すべく管下四十
ヶ小學校から一學校一枚つ
つ同思考詩を募つてゐる
が今二十六日までに各校か
ら三百餘の應募を受け目下
この整理中である右優秀な
ものに對しては縣から賞
品を贈られる等で一警察署
により三點を採られる審
査は地元校の専科教員を以
て之れに當てることになつ

米の俵裝を 實地指導

石城郡中窪村に於ては
來る二十九日午後一時から
同村小學校に米の俵裝實地
指導を松本中穀檢査支所長よ
り農業倉庫の經營に就て酒
井石城販賣利用組合理事が
明がある。

拾ひ炭の大安値に 石炭商連大こぼし

毎日十四五トンは出てるやう
今では買占め問屋も出來た

石城地方は炭鑛の景氣好轉、炭鑛側の被害が多い爲め
と救濟土木の事業開始で漸各鑛共に拾ひ炭の立入を嚴
く失業者に恵まれてはる禁したのであるが依然この
が炭鑛地帯は尙ほ全部を緩種の新職業者が巧妙に出致
和するに至らず不景氣の副小町外部内海岸地方部に至
産物として旺盛を極めた拾ひ炭の需用は約五百ト
ンと其に各所に少量づつを失せ稱するものが十四五ト
ン敬する盗炭に姿を變へて行あるであらうと想算され最

鎌田の農事 座談會

昨十五日夜
鎌田氏宅にて

石城郡神谷村の鎌田農事
實行組合に於ては今二十六
日午後六時より組合長鈴木
信雄宅にて農事座談會を開
催の筈であるが米山郡駐在
技手及び山口同村食業技術
員の講話並に質疑應答があ
る由である。

平の滞納整理 好成绩

今回の競賣で
残りは約五十圓
平町では去る五年に於ける
過年度繰越分及び六年度の
滞納町税に對して既催の如
く去る二十日前後第四回の
整理に差押物件の公賣處分
を斷行したが其の成績は納
入四百七十七件に於て約二
十件この金額五十圓弱まで
滞りつけ前回は較ぶれば非
常に好果を上げてゐる尙ほ
六年度分には差押物件が縣

實地指導

石城郡夏井村の下大越農事
實行組合では今二十六日午
前十時から實行組合長宅に
十余名の組合員を會し作
付反別二反歩の小麥蒔付
に關し米山郡駐在農林技手
から實地指導を受け尙は裁
培上に就て講話を受けた

木村醫院が奉仕的の加療

石城郡神谷村の鎌田日雇業の身で働いても生活に困る
小山熊蔵（四三）は去二十四日處へ約一ヶ月程前用便に起
後二時頃居宅前に於て持し出した際誤つて上りガマ
合せの日本剃刀で下腹部をチを踏み脱し轉倒したが
一文字に掻き斬り自殺を圖る原因で骨膜炎になつた生活
つたが死に切れず苦悶し居難を苦しむたものであるが
るを妻に（四）が発見し最中町六丁目木村醫院では
寄醫師の手當を受けて生命同人の手術を奉仕的に施し
には別條なしが原因は妻の後の経過良好であると
の間に四人の子を有し健康

矢場開き

來日十五日
中町の舊城跡同好者かち成
弓友會では同地聚樂園に
矢場を新設したので來る
十一月三日午前九時から此
の矢場開きを兼ねて射射を
催す筈であるが當日は本技
八射（尺二的）で餘興に金揚
石城郡湯本町の辰の口五三
の間に四人の子を有し健康

湯本の空家に 爆薬発見

茨城縣日立町に
轉住した男の跡
催す筈であるが當日は本技
八射（尺二的）で餘興に金揚
石城郡湯本町の辰の口五三
の間に四人の子を有し健康

長町の歓迎會

一町民の投
町の歓迎會は全町民の
町民の選出は全町民の
町の歓迎會は全町民の
町民の選出は全町民の

實地指導

石城郡神谷村の鎌田農事
實行組合に於ては今二十六
日午後六時より組合長鈴木
信雄宅にて農事座談會を開
催の筈であるが米山郡駐在
技手及び山口同村食業技術
員の講話並に質疑應答があ
る由である。

好成績

今回の競賣で
残りは約五十圓
平町では去る五年に於ける
過年度繰越分及び六年度の
滞納町税に對して既催の如
く去る二十日前後第四回の
整理に差押物件の公賣處分
を斷行したが其の成績は納
入四百七十七件に於て約二
十件この金額五十圓弱まで
滞りつけ前回は較ぶれば非
常に好果を上げてゐる尙ほ
六年度分には差押物件が縣

實施計畫

第一回火防運動
二道六縣に亘る
八月五日午後六時より
同十時まで
開辭、岩手縣知事
講演 國富信一

湯本の空家に 爆薬発見

茨城縣日立町に
轉住した男の跡
催す筈であるが當日は本技
八射（尺二的）で餘興に金揚
石城郡湯本町の辰の口五三
の間に四人の子を有し健康

長町の歓迎會

一町民の投
町の歓迎會は全町民の
町民の選出は全町民の
町の歓迎會は全町民の

實地指導

石城郡神谷村の鎌田農事
實行組合に於ては今二十六
日午後六時より組合長鈴木
信雄宅にて農事座談會を開
催の筈であるが米山郡駐在
技手及び山口同村食業技術
員の講話並に質疑應答があ
る由である。

湯本の空家に 爆薬発見

茨城縣日立町に
轉住した男の跡
催す筈であるが當日は本技
八射（尺二的）で餘興に金揚
石城郡湯本町の辰の口五三
の間に四人の子を有し健康

長町の歓迎會

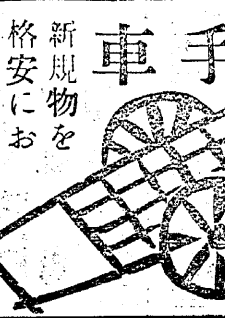
一町民の投
町の歓迎會は全町民の
町民の選出は全町民の
町の歓迎會は全町民の

實施計畫

第一回火防運動
二道六縣に亘る
八月五日午後六時より
同十時まで
開辭、岩手縣知事
講演 國富信一

車手貸

新規物を
格安にお
譲り致す
平町大町（若松醫院隣）



平町大町（若松醫院隣）
新規物を
格安にお
譲り致す

實地指導

石城郡神谷村の鎌田農事
實行組合に於ては今二十六
日午後六時より組合長鈴木
信雄宅にて農事座談會を開
催の筈であるが米山郡駐在
技手及び山口同村食業技術
員の講話並に質疑應答があ
る由である。

農業方

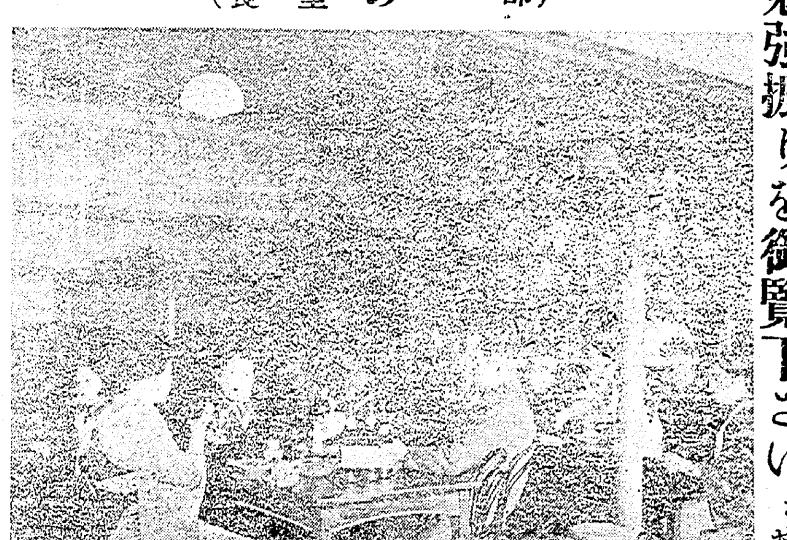
結球白菜 栽培法

石城分場 矢ヶ崎技手
 續いで加里、磷酸の順ど
 なるが白菜は他の蔬菜に比
 して割合に多肥性のもので
 あり、肥料の種類及び施肥
 量の標準を記して見よう
 △堆肥總量三〇〇貫、基肥
 三〇〇貫、大豆粕三〇貫
 基肥二〇貫、第二回追肥
 (九月中旬)一〇貫、過燐
 酸石灰八貫、基肥四貫
 第二回追肥(九月中旬)四
 貫、木灰二〇貫、基肥
 〇貫、人糞尿五〇貫
 基肥一〇〇貫、第一回追
 肥(八月下旬)一〇〇貫
 第二回追肥(九月中旬)一
 〇〇貫、第三回追肥(十
 月下旬)一〇〇貫、第四回
 追肥(十月下旬)一〇〇貫
 三要素量、窒素五貫八〇
 〇、多、磷酸三貫六〇〇、多
 加里四貫八〇〇、多、以
 一反歩
 當り右は八月下旬播種の場合である
 右に於て人糞尿不足なる
 山間地帯では之れに代るに
 硫酸アンモニアを使用す
 べしは品質を不良ならしめ
 時には一種の苦味を生ずる
 恐れがあるから注意しなげ
 ればならない又甚だしく乾
 燥の際は以上の基肥を使用
 する場合に堆肥の施用は却
 て乾燥に過ぎ発芽を誤るこ
 とがある

ガソリン
 モビール油
 日本石油株式
 會社
 特約販賣
屋問油 店油内關
 支店 郡山市
 電話長八二二三
 支店 茨城縣
 電話長平瀨七三
 支店 關本縣
 電話長平瀨七三
 支店 出張所
 平町四丁目
 郵便局前
 064・61 長話電 平城警

難波醫院
 内科 醫學博士 難波陸
 一般 醫學士 難波陸
 平町大町新川端
 (電話九〇二番)
 破格の勉強で歡迎される
 診察時間 大角園特約
 診察茶 大角園特約
 平町大町新川端

超石
 消食 腸胃 消化 不調
 胃腸 痛 嘔吐 泄瀉
 宿食 滯留 便秘
 腹痛 嘔吐 泄瀉
 宿食 滯留 便秘
 地方代理店 五丁目
 山野邊薬局
 特約店を募集す

勉強振りを御覽下さいませ
 (食堂の一部)

 ランチ四品付 五十錢 五品付定食 壹圓
 西洋料理 ボタン
 電話 五七六番

移轉のお知らせ
 従来の館では手狭であり尚ほ新
 館建築の計畫もありましたので左
 記に移轉いたしました。
美術専門 齊藤寫眞館
 人像 専門
 元公會堂池の端 平町字大町
 電話(呼六三七)

超石
 消食 腸胃 消化 不調
 胃腸 痛 嘔吐 泄瀉
 宿食 滯留 便秘
 腹痛 嘔吐 泄瀉
 宿食 滯留 便秘
 地方代理店 五丁目
 山野邊薬局
 特約店を募集す

元 詰
 G.H.N. 甘味 葡萄酒
 スペン ゴルフ ポート ワイン
 1・10
 西村屋薬舗 (電三)

永久 安全 美觀
 煙突は此れ
 焼けず 錆びず 腐れず
 煙突の時賣開始
 (期 十月十五日より)
 (期 十一月一日まで)
大谷建材商店
 平紺屋町 電366

カフエー
 タヒラ
 秋の装ひ
 味 茸の
 食堂を飾る葛紅葉を御覽下さい
 松茸や「シメジ」の
 料理を味はつて下さい
平驛前カフエータヒラ 電話 六二〇

内科、小兒科
大森醫院
 醫學士 大森 勇
 平町南町
 (電二五八番)

ンゲイア
 幾多の治療剤中超然として偉
 効靈能を有するものは獨り本
 薬のみ
肺、肋膜、肺炎カタル等
 定價(二圓、四圓、六圓)
 特約店 山野邊藥舖
 平五丁目角

和洋雜貨
良品店
 平町大町新川端
 電話 五九一番

外科 醫學士 内本 宗八
 産科、婦人科 院長 木村寅次郎
木村病院
 平町新川町一九
 (電話一六四番)

債券、公債 兩替、金融
多田井質店
 平町大工町
 電話 五九一番